

平成29年10月18日

各関係機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域
水産学系人事委員会委員長 越塩 俊介
(公印省略)

教員（教育職）の公募について（依頼）

このたび、当学系では「水産資源科学分野」の教員を下記の要領で公募いたします。については、貴機関で適任者がおられましたらご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、貴機関以外で適任者をご存知の場合は、併せてご周知くださるようお願い申し上げます。

記

1. 公募の趣旨 鹿児島から東南アジア・南太平洋の水産資源の持続的生産とその合理的利用に関する分野で活躍できる技術者の育成と、地域的課題の解決に取り組むことが、水産学部の重要な社会的使命の一つとして位置づけられます。当学部では、この社会的使命に沿い、水産増養殖を専門とし、特に水産動物の感染症に関する教育、研究と現場対応に情熱を持って取り組める人材を公募いたします。
着任後は、「魚病学」、「魚類生理学」、「生体防御学」、「水産増養殖学」、「増養殖学実験基礎」、「増養殖学実験」、「増養殖学実習」、「Aquaculture」等、英語での授業も含む科目を担当又は分担していただきます。
2. 職種及び人員 准教授 1名
3. 勤務形態 常勤
4. 所属 学術研究院農水産獣医学域水産学系
5. 研究分野 水産増養殖学、魚類生理学、魚病学
6. 応募資格
 - 1) 水産動物の感染症に関する研究業績があり、水産学部と大学院水産学研究科で水産増養殖学、魚病学と生体防御学に関する教育・研究に従事できること。
 - 2) 共通教育科目を担当できること。
 - 3) 博士の学位を有すること。
 - 4) 水産学部の運営に熱意を持って取り組むとともに、学界活動、国際貢献、社会貢献等の対外的活動も推進できること。
7. 採用予定日 平成30年 4月 1日
8. 提出書類 以下の書類を各1部又は1通
 - 1) 履歴書（高等学校卒業以降の学歴、職歴、所属学会、学位の種類、受賞歴、資格等、写真貼付、市販用紙可）
 - 2) 研究業績
 - (1) 業績目録（査読のある学術論文、査読のない学術論文、著書、総説、その他刊行物、特許等に分け、それぞれ年代順に記載）
 - (2) 代表論文等5編の別刷り又はコピー
 - (3) 外部研究資金の取得実績（代表、分担の別）
 - ① 文部科学省科学研究費補助金等の競争的研究資金
 - ② 共同研究、受託研究、奨学寄附金等の外部研究資金
 - 3) 教育業績（最近3年間）
 - (1) 卒業研究指導学生数（主指導、副指導の別）
 - (2) 修士論文指導学生数（主指導、副指導の別）

- (3) 博士論文指導学生数（主指導教員、副指導教員及び指導補助教員の別）
- (4) 担当授業科目（単独、分担の別）
- (5) 企業等における研修指導経歴等
- (6) その他教育に関する事項（FD活動、教授法・教材開発等）
- 4) 学界活動の実績（招聘講演、学会賞、企画運営等）
- 5) 社会・国際貢献活動の実績（外部組織、地域活動への参画等）
- 6) 組織運営参画実績（大学、学部その他の勤務先の管理運営等）
- 7) 着任後の教育、研究、社会・国際貢献活動及び組織運営活動についての抱負
- 8) その他特記する事項（英語能力を示す資料等）

※ 別刷り等以外の書類はA4判（横書き）とすること。

※ 3)～6)および8)については該当する事項がある場合に限る。

9. 書類提出先 〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50番20号
鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系人事委員会
委員長 越塩 俊介 宛
(表書きに「鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員（水産資源科学分野魚病学）応募書類在中」と朱書き、簡易書留、書留郵便又はこれと同等の方法とすること。また、応募者の連絡先住所・氏名を明記すること。)
10. 提出期限 平成29年12月18日（月）午後5時必着
11. 選考方法 当選考委員会で審議選考し、学系会議の意見を聴いて学系長が候補者を決定します。なお、審査の過程で面接を行う場合があります。その際の国内旅費・滞在費は当方が負担いたします。
12. 問合せ先 鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員（水産資源科学分野魚病学）
選考委員会委員長 山本 淳
(TEL : 099-286-4132 / E-mail : ayam@fish.kagoshima-u.ac.jp)
13. 備考 教員の労働条件、待遇等は国立大学法人鹿児島大学職員就業規則によりますが、詳細につきましては事前にお問い合わせください。
鹿児島大学水産学部総務係
(TEL : 099-286-4111 / E-mail : fsomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp)
なお、職員就業規則、大学・学部概要等については、以下のURLをご覧ください。
鹿児島大学 (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>)
鹿児島大学水産学部 (<http://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/>)
14. その他 本学は、男女共同参画社会基本法の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。また、業績及び評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用いたします。
なお、支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。
鹿児島大学男女共同参画推進センター
(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsume/>)

※ この公募により取得した個人情報は、採用に係る必要な手続きを行うために利用するものであり、その目的以外での利用及び提供をすることはありません。

平成29年10月18日

各関係機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域
水産学系人事委員会委員長 越塩 俊介
(公印省略)

教員（教育職）の公募について（依頼）

このたび、当学系では「水産資源科学分野」の教員を下記の要領で公募いたします。貴機関で適任者がおられましたらご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、貴機関以外で適任者をご存知の場合は、併せてご周知くださるようお願い申し上げます。

記

1. 公募の趣旨 鹿児島から東南アジア・南太平洋の水産資源の持続的生産とその合理的利用に関する分野で活躍できる技術者の育成と、地域的課題の解決に取り組むことが、水産学部の重要な社会的使命の一つとして位置づけられます。当学部では、この社会的使命に沿い、水産資源学、特に、沿岸漁業資源の生物学的特性、評価、管理に関する教育・研究に情熱を持って取り組める人材を公募いたします。
着任後は、「基礎水産資源学」、「水産資源解析学」、「資源生物学実験」、「Fisheries Resources Sciences（英語開講）」等、英語での授業も含む科目や乗船実習科目を担当又は分担していただきます。
2. 職種及び人員 准教授または講師 1名
3. 勤務形態 常勤
4. 所属 学術研究院農水産獣医学域水産学系
5. 研究分野 水産資源学、資源生物学、資源解析学
6. 応募資格
 - 1) 生物学的アプローチによる沿岸漁業資源の解析に関する研究業績があり、水産学部及び大学院水産学研究科で水産資源学に関する教育・研究に従事できること。
 - 2) 共通教育科目を担当できること。
 - 3) 博士の学位を有すること（採用時まで取得見込みを含む）。
 - 4) 水産学部の運営に熱意を持って取り組むとともに、学界活動、国際貢献、社会貢献等の対外的活動も推進できること。
7. 採用予定日 平成30年 4月 1日
8. 提出書類 以下の書類を各1部又は1通
 - 1) 履歴書（高等学校卒業以降の学歴、職歴、所属学会、学位の種類、受賞歴、資格等、写真貼付、市販用紙可）
 - 2) 研究業績
 - (1) 業績目録（査読のある学術論文、査読のない学術論文、著書、総説、その他刊行物、特許等に分け、それぞれ年代順に記載）
 - (2) 代表論文等5編の別刷り又はコピー
 - (3) 外部研究資金の取得実績（代表、分担の別）
 - ① 文部科学省科学研究費補助金等の競争的研究資金
 - ② 共同研究、受託研究、奨学寄附金等の外部研究資金
 - 3) 教育業績（最近3年間）
 - (1) 卒業研究指導学生数（主指導、副指導の別）

- (2) 修士論文指導学生数（主指導、副指導の別）
- (3) 博士論文指導学生数（主指導教員、副指導教員及び指導補助教員の別）
- (4) 担当授業科目（単独、分担の別）
- (5) 企業等における研修指導経歴等
- (6) その他教育に関する事項（FD活動、教授法・教材開発等）

- 4) 学界活動の実績（招聘講演、学会賞、企画運営等）
- 5) 社会・国際貢献活動の実績（外部組織、地域活動への参画等）
- 6) 組織運営参画実績（大学、学部その他の勤務先の管理運営等）
- 7) 着任後の教育、研究、社会・国際貢献活動及び組織運営活動についての抱負
- 8) その他特記する事項（英語能力を示す資料等）

※ 別刷り等以外の書類はA4判（横書き）とすること。

※ 3)～6)および8)については該当する事項がある場合に限る。

9. 書類提出先

〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50番20号

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系人事委員会

委員長 越塩 俊介 宛

（表書きに「鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員（水産資源科学分野水産資源学）応募書類在中」と朱書きし、簡易書留、書留郵便又はこれと同等の方法とすること。また、応募者の連絡先住所・氏名を明記すること。）

10. 提出期限

平成29年12月18日（月）午後5時必着

11. 選考方法

当選考委員会で審議選考し、学系会議の意見を聴いて学系長が候補者を決定します。なお、審査の過程で面接を行う場合があります。その際の国内旅費・滞在費は当方が負担いたします。

12. 問合せ先

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員（水産資源科学分野水産資源学）選考委員会委員長 大富 潤

（TEL：099-286-4152 / E-mail：ohtomi@fish.kagoshima-u.ac.jp）

13. 備考

教員の労働条件、待遇等は国立大学法人鹿児島大学職員就業規則によりますが、詳細につきましては事前にお問い合わせください。

鹿児島大学水産学部総務係

（TEL：099-286-4111 / E-mail：fsomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp）

なお、職員就業規則、大学・学部概要等については、以下のURLをご覧ください。

鹿児島大学 (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>)

鹿児島大学水産学部 (<http://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/>)

14. その他

本学は、男女共同参画社会基本法の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。また、業績及び評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用いたします。

なお、支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

鹿児島大学男女共同参画推進センター

(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsume/>)

※ この公募により取得した個人情報、採用に係る必要な手続きを行うために利用するものであり、その目的以外での利用及び提供をすることはありません。

平成29年10月18日

各関係機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域
水産学系人事委員会委員長 越塩 俊介
(公印省略)

教員（教育職）の公募について（依頼）

このたび、当学系では「水圏環境保全学分野」の教員を下記の要領で公募いたします。貴機関で適任者がおられましたらご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、貴機関以外で適任者をご存知の場合は、併せてご周知くださるようお願い申し上げます。

記

1. 公募の趣旨 鹿児島から東南アジア・南太平洋の水産資源の持続的生産とその合理的利用に関する分野で活躍できる技術者の育成と、地域的課題の解決に取り組むことが、水産学部の重要な社会的使命の一つとして位置づけられます。当学部では、この社会的使命に沿い、水圏環境保全学分野、特に、環境分析や環境保全に関する高度な技能を有し、水圏微生物の生理生態に関する教育・研究に情熱を持って取り組める人材を公募いたします。
着任後は、「沿岸域乗船実習E（担当）」「水圏環境保全科学（分担）」、「分子生物学（分担）」、「水産科学英語（分担）」、「環境微生物・化学実習（分担）」、「微生物学（分担）」、「赤潮・アオコの科学（分担）」、「応用微生物学（分担）」、「微生物学実験（分担）」、「Conservation of Aquatic Environment（英語開講・分担）」等、英語での授業も含む科目を担当又は分担していただきます。
2. 職種及び人員 助教 1名
3. 勤務形態 常勤
4. 所属 学術研究院農水産獣医学域水産学系
5. 研究分野 水圏環境保全学、環境微生物学、応用微生物学
6. 応募資格
 - 1) 水圏環境保全学に関する研究業績があり、水産学部及び大学院水産学研究科で環境微生物学、応用微生物学に関する教育・研究に従事できること。
 - 2) 共通教育科目を担当できること。
 - 3) 博士の学位を有すること（採用時まで取得見込みを含む）。
 - 4) 水産学部の運営に熱意を持って取り組むとともに、学界活動、国際貢献、社会貢献等の対外的活動も推進できること。
7. 採用予定日 平成30年 4月 1日
8. 提出書類 以下の書類を各1部又は1通
 - 1) 履歴書（高等学校卒業以降の学歴、職歴、所属学会、学位の種類、受賞歴、資格等、写真貼付、市販用紙可）
 - 2) 研究業績
 - (1) 業績目録（査読のある学術論文、査読のない学術論文、著書、総説、その他刊行物、特許等に分け、それぞれ年代順に記載）
 - (2) 代表論文等5編の別刷り又はコピー
 - (3) 外部研究資金の取得実績（代表、分担の別）
 - ① 文部科学省科学研究費補助金等の競争的研究資金
 - ② 共同研究、受託研究、奨学寄附金等の外部研究資金

3) 教育業績 (最近3年間)

- (1) 卒業研究指導学生数 (主指導、副指導の別)
 - (2) 修士論文指導学生数 (主指導、副指導の別)
 - (3) 博士論文指導学生数 (主指導教員、副指導教員及び指導補助教員の別)
 - (4) 担当授業科目 (単独、分担の別)
 - (5) 企業等における研修指導経歴等
 - (6) その他教育に関する事項 (FD活動、教授法・教材開発等)
- 4) 学界活動の実績 (招聘講演、学会賞、企画運営等)
 - 5) 社会・国際貢献活動の実績 (外部組織、地域活動への参画等)
 - 6) 組織運営参画実績 (大学、学部その他の勤務先の管理運営等)
 - 7) 着任後の教育、研究、社会・国際貢献活動及び組織運営活動についての抱負
 - 8) その他特記する事項 (英語能力を示す資料等)

※ 別刷り等以外の書類はA4判 (横書き) とすること。

※ 3) ~6) および8) については該当する事項がある場合に限る。

9. 書類提出先 〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50番20号
鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系人事委員会
委員長 越塩 俊介 宛
(表書きに「鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員 (水圏環境保全学分野) 応募書類在中」と朱書き、簡易書留、書留郵便又はこれと同等の方法とすること。また、応募者の連絡先住所・氏名を明記すること。)
10. 提出期限 平成29年12月18日 (月) 午後5時必着
11. 選考方法 当選考委員会で審議選考し、学系会議の意見を聴いて学系長が候補者を決定します。なお、審査の過程で面接を行う場合があります。その際の国内旅費・滞在費は当方が負担いたします。
12. 問合せ先 鹿児島大学学術研究院農水産獣医学域水産学系教員 (水圏環境保全学分野)
選考委員会委員長 前田 広人
(TEL: 099-286-4190 / E-mail: maeda@fish.kagoshima-u.ac.jp)
13. 備考 教員の労働条件、待遇等は国立大学法人鹿児島大学職員就業規則によりますが、詳細につきましては事前にお問い合わせください。
鹿児島大学水産学部総務係
(TEL: 099-286-4111 / E-mail: fsomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp)
なお、職員就業規則、大学・学部概要等については、以下のURLをご覧ください。
鹿児島大学 (<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>)
鹿児島大学水産学部 (<http://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/>)
14. その他 本学は、男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。また、業績及び評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用いたします。
なお、支援内容の詳細 (支援員制度、相談体制等) については、以下のURLをご覧ください。
鹿児島大学男女共同参画推進センター
(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>)

※ この公募により取得した個人情報は、採用に係る必要な手続きを行うために利用するものであり、その目的以外での利用及び提供をすることはありません。